

# 知立市立知立南小学校で防災講座を行いました

令和8年7月1日（水）、知立市立知立南小学校で5年生約110名に防災講座を行いました。

講座では、知立市でも被害のあった伊勢湾台風、東海豪雨などの過去の水害や線状降水帯、新たな防災気象情報について学習しました。学校の近くには猿渡川が流れ、東海豪雨では川沿いに浸水しています。

また、伊勢湾台風A | 語り部との対話体験を代表の児童が行い、「一番大変だったことは何ですか」「伊勢湾台風が去った後、町はどうなったのですか」「被害はどのくらい続いたのですか」などの質問をしていました。

総合的な学習の時間で防災を勉強している児童たちは学習意欲が旺盛で、伊勢湾台風・東海豪雨・線状降水帯もほとんどの児童が知っており、大府で平年の1.9倍という6月の降水量の多さにとても驚いていました。

先生からは児童に向けて、「伊勢湾台風などの水害も名前だけだったのが詳しく知れて、これからの防災の学習に活かしていきましょう」と呼びかけがありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

